

特集：エコドライブの普及活動

安全運転につながる
エコドライブ

今年2月に発売された新型ハイブリッドカー「インサイト」は、発売後約1ヵ月で月間販売計画の3倍以上となる約1万8,000台を受注するなど、幅広いお客様から支持されている

※1 ハイブリッドカー＝エンジンとモーターを組み合わせたクルマ。高回転で力を発揮するエンジンと、低回転で力を発揮するモーター、それぞれの長所を効率よく活用することにより、より低燃費でクリーンな、すぐれた環境性能をもたらす。

地球温暖化対策の中で一番大きな課題はCO₂の排出量削減である。運輸部門のCO₂排出量は全体の21%。その中でも自家用車（マイカー・社用車等）からの排出量が約半分を占める。こうした状況の中、Hondaではハイブリッドカー※1を広く世の中に普及することをめざし、今年2月に新型ハイブリッドカー「インサイト」を発売した。

しかし、CO₂を削減するためには、クルマ単体での対策だけでなく、環境に配慮したクルマの使用—エコドライブも必要である。今回はエコドライブを推進するための取組みを紹介するとともに、エコドライブと安全運転との関わりを探っていく。

エコドライブとは、ゆっくりとした発進や加減速の少ない走行、無駄なアイドリングを止めることなどによって燃料の節約に努め、CO₂の排出量を減らす運転を意味する（2面コラム参照）。ガソリンなど燃料の節約は直接CO₂の削減になり、ドライバーなら誰もが簡単にできるエコ活動である。普通より少し緩やかに発進するだけでおよそ11%燃費が改善するというエコドライブへの認識が高まれば、CO₂の削減効果が期待できる。政府は、2006年6月にエコドライブ普及連絡会（警察庁、経済産業省、国土交通省、環境省から構成）において「エコドライブ普及・推進アクションプラン」を策定し、政府、地方公共団体、関係団体、製造事業者、輸送事業者及びドライバー等が取り組む事項をまとめた。こうした施策を背景に、民間企業においてもエコドライブへの関心が高まり、推進活動が広がってきている。



Hondaの交通安全情報紙
The Safety Japan
Since 1971

4・5
2009
APRIL・MAY

●編集室：本田技研工業株式会社 安全運転普及本部内
〒107-8556 東京都港区南青山2-1-1
電話 03(5412)1736
http://www.honda.co.jp/safetyinfo/
●編集人：千葉英雄
※年間購読をご希望の方は、下記までお問い合わせください。
（株）アストクリエイティブ 安全運転普及本部係
電話 03(3405)1191

SJ ホームページは

CONTENTS

- 特集：エコドライブの普及活動
安全運転につながるエコドライブ……………1
- 危険予測トレーニング（KYT）／信号機のある交差点を渡る（自転車）……………4
- The教材／動画教材 知っておこう自転車のルール……………4
- SJクイズ……………4
- DOCUMENT EYE (29)
- 信号機のある交差点を横断する自転車利用者の左右確認状況を観察する……………5
- 地域のチカラ／京都府の交通安全活動……………6
- 現場訪問／東京明販（株）……………7
- TOPICS ①／第1回蓬原地区親子交通安全教室……………7
- TOPICS ②／私のしごと館・イベント「危険予測トレーニング」……………7
- 教育最前線／京都府警察本部・いきいき運転講座……………8
- 読者の声……………8

読者の皆様へ～SJ本紙・ホームページリニューアルのお知らせ～

いつも「SJ」をご愛読下さしまして、誠にありがとうございます。

当紙は、交通安全活動を推進する指導者の皆様に役立つ情報の提供を目的に発行してまいりました。今号より、交通安全の教材として活用いただける機能を強化するとともに、各地域での取組み・指導方法を紹介する記事を充実させ、新たな内容でお届けいたします。

この度のリニューアルでは、教育の現場を意識した新しい連載企画をお届けするため、ページ数を8ページに拡大いたしました。それに伴い、掲載内容を充実させるべく、月刊での発行から隔月刊の発行へと移行いたします。（次号は6月20日発行予定）

当紙では読者の皆様にとって使いやすく、お役に立つ紙面づくりをめざしていきますので、今後とも皆様からの忌憚のないご意見・ご要望を頂戴いたしたくお願い申し上げます。

(SJ編集部)

4・5月号からのリニューアルのポイント

- ◎掲載内容充実のため、ページ数を増やします。（6P→8P）
- ◎発行のタイミングを変更します。（毎月発行→偶数月発行）
- ◎SJホームページをリニューアルします。（本紙+αの情報をお届け）

●SJホームページ 本紙の情報+独自コンテンツも

- ◎読者の方々からの意見を掲載する「SJポスト」を開設
 - ◎簡単な調査結果を掲載する「SJプラザ」を開設
 - ◎KYTやSJクイズの教材ダウンロード機能を強化
 - ◎ドキュメントアイの「観察こぼれ話」教材を掲載
- * SJホームページにアクセスし、「4・5月号読者アンケート」にご回答いただいた方の中から抽選で100名様にクオカードを進呈いたします。（締切：6月19日）

SJ紙面構成

◎よりご活用いただける紙面をめざして内容を見直しました。

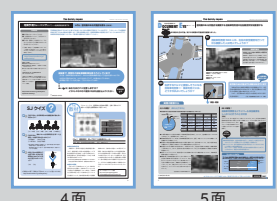
P1-3 特集

交通社会においてクローズアップすべきテーマをタイムリーに掲載



P4-5

教材として活用いただける機能を強化



P6-8

交通安全教育の現場の取組み・指導方法を紹介



Hondaの交通教育センターや、自動車教習所で企業ドライバーを中心に展開されるエコドライブ教育

安全とエコをセットにした研修

全国にあるホンダの交通教育センターでは、エコドライブは安全運転につながる点が多いという認識から、昨年4月より企業ドライバー向けの安全運転研修の1つのコースとして、セーフティ・エコドライブ研修を開始した。

同研修は座学と実技で構成され、研修内容は、研修を受講する企業の要望や各交通教育センターの設備の状況などによって多少異なる。ここでは一般的に行われている座学と実技を紹介する。座学では環境問題に関する一般知識とともに、CO₂の排出量を減らすというエコドライブの必要性を説明。さらに、ふんわりアクセル「eスタート」など、エコドライブのための運転操作を指導する。そして、実技後に行う座学では、エコドライブと安全運転について解説する。

実技では受講者は燃費計（燃費を計測する装置）を取り付けたトレーニング車両を運転する。最初はエコドライブを意識せずに運転してもらい、その時の燃費を計測しておく。

次に、指定されたコースを周回して、ふんわりアクセル「eスタート」、アクセルオフによるフューエルカットなどの効果を確認。これをもとに、どのような運転方法が燃費向上に効果があるか、受講者自身が考え、走り比べて試しながら、理想のエコドライブを見つけ出し出す。

また、途中では、急ブレーキ体験も行われる。急ブレーキは燃費には悪いが、緊急時には必要なことを体感してもらうためである。

セーフティ・エコドライブ研修の特色は、安全運転とエコドライブをセットにして、実施していることである。

また、この研修は各交通教育センター独自のカリキュラムもある。例えば、鈴鹿サーキット交通教育センターが導入したのは「eco-KYT」。これは、実技後の座学で行われる。受講者にある交通場面を見てもらい、燃費向上のために何ができるのか考え、次にその場面での危険要因を考えることで、「エコ」と「セーフティ」をどのように両立させるか討議していくというものである。

「eco-KYT」の作成を担当した鈴鹿サーキット交通教育センター・西井毅インストラクターは、「eco-KYT」を導入した背景には、エコドライブの意識が過剰になると安全運転につながるというケースもあることがわかってきたためという。

「研修では受講者がエコドライブを追求していくと、なるべくブレーキを使わずに、アクセル操作で速度を調整しようとする傾向が見られました。アクセルを緩めるだけで曲がり角やカーブに進入する運転は、燃費向上には良いことですが、ブレーキを踏んでブレーキランプを点灯させて、後続車に減速を促さないと、後ろから追突される危険性が出てきます。また、一時停止場所でも、燃費を上げるために徐行だけで通過してしまうこともあると思います。こういう

エコドライブのコツ!

走る前にできること

- ①事前のルートチェックと道路交通情報の活用
走行距離の短いルートを選んだり、渋滞を回避することで燃料を節約
- ②タイヤの空気圧をこまめに点検
タイヤの空気圧が下がったまま走行すると、燃費が悪化
- ③不要な荷物は積まずに走行
不要な荷物や空気抵抗の大きい装備は、燃費悪化の原因

走る時にできること

- ④ふんわりアクセル「eスタート」
アクセルはゆっくり踏み込む。AT車の場合は、クリーブ現象を利用
- ⑤暖機運転は適切に
最近のクルマは寒冷地などを除き、冬も暖機不要。エンジンをかけたら、クルマは走りながら暖める
- ⑥加減速の少ない運転
車間を詰めたり、速度にムラがあると、加減速の機会が多くなり、燃費が悪化
- ⑦早めのアクセルオフ
停止位置に合わせて、早めにアクセルから足を離し、エンジンブレーキで減速
- ⑧エアコンの使用は控えめに
エアコンの使用は多くの燃料を消費。車内の冷やしすぎに注意

止まる時にできること

- ⑨駐車場所に注意
交通の妨げとなる駐車は、交通渋滞をもたらす、余分な排出ガスをださせる原因
- ⑩アイドリングストップ
待ち合わせや荷物の積み下ろしの駐車時は、アイドリングストップ

※アイドリングストップ=駐車時以外の（特に交差点での）アイドリングストップは、以下の点に十分注意する必要があります。
●エアバッグ等の安全装置が機能しないので先頭車両付近ではアイドリングストップをしないでください ●坂道ではアイドリングストップをしないでください ●アイドリングストップ中に何度かブレーキを踏むとブレーキが効きにくくなります ●慣れないと誤操作や発進が遅れることがあります ●バッテリー上がりによりエンジンが再始動しない場合があります ●頻繁に行くと部品寿命（スターター、バッテリー等）が短くなります ●方向指示器、ワイパーが作動しない場合があります ●電子機器の始動に数秒かかります

自動車教習所によるエコドライブの普及

エコドライブの普及においては、自動車教習所もその役割を果たしている。昨年6月、「指定自動車教習所の日」の時期に合

●eco-KYTの一例 閑散とした道路での出会い頭事故の危険



- ・見通しのよい道路を走行しています。
- ・交通量は少なく快適に運転しています。
- ・どのような危険に注意し、セーフティ・エコドライブしますか？

- ★燃費向上のみを考えたら…
「アクセルを一定に保ちながら、直進する」
- ★安全を考えたら…
「交差点手前で減速し、左右の安全を確認する」
(イラストでは左のピラーのカゲにクルマが隠れているのがわかる)

わせて、東京指定自動車教習所協会は東京都環境局と連携し、教習所職員向けに実施した各種イベントの1つとして、「東京都エコドライブインストラクター養成教習会」を実施。同協会に加盟する全自動車教習所の教官の代表者が受講し、エコドライブ推進の核となる53名のインストラクターが誕生した。

東京都は、このエコドライブインストラクターを講師として、区市町村や事業者と連携しながら、エコドライブの普及を図っている。尾久自動車学校（東京都小金井市）の副管理者・講習部部長の羽柴和明さんによると、尾久自動車学校を含む11教習所が先駆的モデル校となり、昨年11月から企業を対象とした「東京都エコドライブ教習会」が実施され、全50回で175名が受講したという。さらに、尾久自動車学校では東京都のモデル事業に協力し、今年1・2月にも同じ企業を対象にした「東京都エコドライブ教習会」を30回実施し、89名が受講した。

エコドライブ教習会の実施にあたっては、標準パッケージが作成されており、カリキュラム等は都内の教習所が同一のものを使用している。教習会の内容は、最初に何も説明しない状態で指定されたコースを走行して燃費を計測、次にエコドライブを説明する。その後、最初と同じコースを走り、燃費を再度計測して、最初の走行とエコドライブ走行で燃費がどれくらい良くなったかを知ってもらうというものだ。

羽柴さんは、エコドライブは安全運転と共通項が多いととらえている。「共通項が多い分、安全運転教育の中に、エコという視点を無理なく入れることができます。逆



尾久自動車学校 副管理者・講習部部長 羽柴和明さん

に、エコをきっかけにして安全運転の啓発もさらに指導しやすくなるだろうと認識しています。当校が実施している企業ドライバー向けの安全運転研修にもエコドライブ教育を取り入れようと考えているところです。今後、企業や一般のお客様のエコドライブに対するニーズがさらに高まっていくと思います。都内の各教習所では、事業として企業等にエコドライブ教習会を実施していくことがますます活発になるでしょう。尾久自動車学校にも、すでに企業から安全運転とエコをセットにして指導してほしいという要望がきているという。

羽柴さんは、エコドライブは、運転者がその気にならないと実行できないので、ドライバーにやる気を持たせることが、そして、やる気を継続させるということが、エコドライブを普及させていく上での重要な課題と指摘する。「例えば、実際に自分で運転してみてもエコドライブとそうでない運転との燃費の数値の差を見ることが、これだけ節約できた、得をしたということを実感してもらおうことが、やる気につながると思います。企業の場合は、従業員がやる気を起



鈴鹿サーキット交通教育センターでのセーフティ・エコドライブ研修。インストラクターのアドバイスを聞きながら、どのような運転が燃費向上に効果があるか受講者自身が考え、試していく



尾久自動車学校で実施された「東京都エコドライブ教習会」の様相

※2 フューエルカット=一定以上のエンジン回転でアクセルから足を離すと燃料の供給が停止される機能。燃料を使わずに走行する距離が伸びるので、平均燃費は向上することになる。

特集：エコドライブの普及活動 安全運転につながるエコドライブ

こし、継続させていくようなチェック機能やコンテストなどの仕組みが必要になります。

今後は一般のドライバーにもエコドライブを積極的に広めていくことが教習所に求められる。「教習所においても何らかの形でエコドライブについての意識づけをさせることも必要になってくると考えています」。現時点でも、エコドライブは安全運転につながることを学科教習の中で伝えることがあるという。これからは実技でも、エコと安全にからめたアドバイスの機会を増やしたいと羽柴さんは考えている。

「エコドライブが学べる」「インサイト」

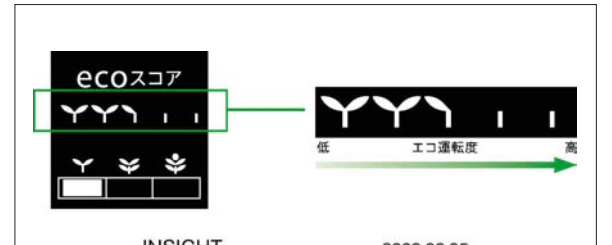
クルマを購入したお客様への安全運転普及活動を展開するホンダの四輪販売会社にも、エコドライブ教育を取り入れているところが現れてきている。埼玉県内に7拠点をもちホンダカーズ埼玉中はその1つ。同社では、5年前から地域の自動車学校の施設を借りて7拠点合同のお客様向けドライバースクールを春と秋の年2回開催。今年5月のスクールで10回目を迎える。

同社取締役サービス部長の倉持豊さんは、「昨年、初めてエコドライブの講義を取り入れました」と話す。実技終了後から解散までの20分間を利用して、エコドライブを説明したそうだ。交通安全センターで行っているセーフティ・エコドライブ研修のテキストをプロジェクトに表示し、クイズ形式でエコドライブのコツを伝えた。「お客様は熱心に聞いてくれたので、エコへの関心が高まっていることを実感しました」と話す。



Honda Cars 埼玉中
取締役・サービス部長
倉持豊さん

倉持さんが、「お客様のエコへの関心の高さ」を改めて確認したのは、ホンダが2月6日に発売した新型ハイブリッドカー「インサイト」の登場だ。「自動車業界にとって厳しい時期に、これほど注目される



は思っていないませんでした。2015年度燃費基準（省エネ法に基づき定められている新しい燃費基準）を達成していることに加えて、ドライバーの低燃費運転を支援するエコアシスト機能にお客様は興味を示されています」。この機能は、メーター内に

に設置されたディスプレイ画面に燃費運転をリアルタイムに採点し成績をリーフ（葉）の数により表示（右上図参照）。運転終了後には、エンジン始動から停止までの燃費運転の採点結果と、これまでの累計結果である生涯成績を表示する。さらに、燃費運転の積み重ねでリーフが育つため、ドライバーはそのリーフを成長させる楽しさを通じて、より低燃費な運転を習得しやすいシステムとしている。倉持さんは5月のドライバースクールでは「インサイト」の試乗運転で最新のエコドライブのサポート機能を体験してもらう予定という。



Honda Cars 埼玉中・春日部中央店でインサイトを購入した杉山さんご夫妻

ホンダカーズ埼玉中・春日部中央店の「インサイト」購入者第1号である杉山さんは大のクルマ好き。「インサイト」を知るまでは、ホンダ・セイバーを8年間で17万kmも乗るほど気に入っていました。でも、ハイブリッドカーに乗っている人は環境に配慮している人だと思えるようになり、ハイブリッドカーに憧れを抱きました。購入を検討していたところ、「インサイト」が発売され、すぐに購入しました。納車から1ヵ月足らずですぐに2400km走った

という杉山さん、「この間、ゴルフ帰りの下り坂の多い道路でしたが、80kmの走行で燃費はリッター30kmを記録しました」と笑顔で話す。

エコドライブに関心を持つお客様が増えている



Honda Cars 神奈川東
日吉店 店長
田村正さん

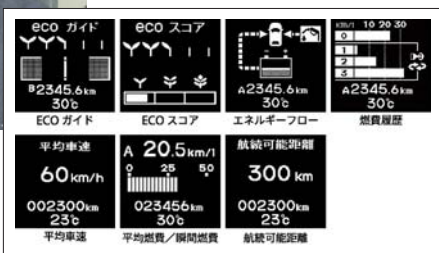
「お店を訪れるお客様は年齢層に関係なく、燃費や環境性能に関心をもたれていて、燃費が良いクルマが当たり前というよう意識の方も多いうです」と、エコへの流れを感じ取っているのはホンダカーズ神奈川東・日吉店店長の田村正さん。お客様が「インサイト」を試乗された時には、やはり燃費などの表示にまず興味をもつという。「インサイト」は前回走行時の燃費も表示できますので、試乗の際には、前に試乗されたお客様の燃費がわかり、自分の運転がエコドライブかどうか前のお客様と比較できると好評です。つまり、自分以外の人と比べてエコドライブなのだろうかとお客様自身が気にされる方が多いということだと思えます。

同店で「インサイト」を購入した池野雅義さんは、燃費などを表示するマルチインフォメーション・ディスプレイが気に入っています。



Honda Cars 神奈川東・日吉店で
インサイトを購入した池野雅義さん

マルチインフォメーション・
ディスプレイ



だ。「平均燃費や瞬間燃費の表示を確認しながら、アクセルをふかさず一定に、余計なブレーキを踏まないなど、自然と燃費が良くなる運転になっていると思います。また、アクセルを一定に保つと、車間距離も自然と空いていますので、特に意識しているわけではありませんが、結果的に安全運転になっていると思います」と語る。

「インサイト」は誰もがエコドライブを楽しく身につけることができるクルマだ。一般ドライバーへのエコドライブの普及という大きな役割を「インサイト」は担っている。

エコドライブを お客様に指導できる スタッフを育成

環境意識の高まりから、四輪販売会社では、お客様からエコドライブの実践につながるアドバイスが求められる状況が増えてきている。そこで、ホンダは、東京都内に69拠点をもちホンダカーズ東京中央と協力し、お客様のニーズに応じたエコドライブのアドバイスができる販売会社のスタッフを育成する取組みを試行的に始めた。4月上旬、各店舗の代表スタッフ約120名を対象にした「エコドライブ指導者研修」が計6回実施された。

研修では、まず、エコドライブのアドバイスポイントを確認。運転操作や走る前のエコ対策といったエコドライブの基礎知識から、実際の道路状況や車種に合わせたアドバイス学ぶ。続いて、店舗周辺の路上を走行し、エコドライブを意識しない運転とエコドライブを実践した運転の燃費を比較するエコドライブ体験を実施。周りの交通状況をよく見て、状況に応じて無理なくエコドライブを実践することで、安全運転にもつながることを受講者同士で共有する。最後に、体験で気づいた点や注意が必要な点、お客様に伝えたいポイントをまとめる。

ホンダカーズ東京中央・取締役営業本部部長の津久井正純さんは、「ホンダは、『インサイト』など環境に良いクルマを開発しお客様に提供しています。そうした環境に良いクルマを、さらに燃費良く安全に



「エコドライブ指導者研修」では、実際に路上を走行しお客様へのアドバイスポイントを確認した

乗っていただくためのアドバイスをお客様にお伝えしていくことが、販売会社の役目と考えます。今回研修を受けたスタッフだけでなく、全体でこの知識を共有し、お客様に自然にエコドライブのアドバイスができる販売会社になっていきたい」と語る。



Honda Cars 東京中央
取締役営業本部部長
津久井正純さん

Honda セーフティキャンペーンで「エコドライブ&セーフティガイド」を配布



Hondaは、「より豊かなモビリティ社会の実現への貢献」をめざし約40年にわたって安全運転普及活動に取り組んでいる。この春は「平成21年春の全国交通安全運動」と連動した『Honda セーフティキャンペーン』を全国のHondaの四輪販売会社で5月10日まで実施している。

セーフティキャンペーンでは、エコドライブと安全運転のコツをわかりやすくお客様へお伝えするためのパンフレット『エコドライブ&セーフティガイド』を配布している。

危険予測トレーニング(KYT) — 危険感受性を育てる

第8回 信号機のある交差点を渡る (自転車)

活用方法

- ① 少人数のグループをつくります。
- ② 「交通場面のイラスト」を見ながら、意見を出し合います。
- ③ その後、「解説※」を参考にして、どんなことに気をつけて運転すればいいか再び話し合ってください。

※「解答・解説」と「交通場面のイラスト(カラー・A4版)」は下記SJホームページでご覧いただけます。またPDFファイルもダウンロード(無料)できます。

<http://www.honda.co.jp/safetyinfo/sj/>

【使用上の注意】

- 営利目的での利用はおやめください。
- 内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください。
- その他、使用に関するご質問はお問い合わせください。

本田技研工業(株) 安全運転普及本部
TEL: 03 (5412) 1736

今回のKYTの題材は、Hondaの高齢ドライバー用プログラム「いつまでも元気に暮らすために危険予測トレーニング30」から抜粋しています。詳細については下記ホームページ参照。



<http://www.honda.co.jp/safetyinfo/kyt/senior-training/>

交通事故を防止するためには、路上で出会うさまざまな危険を予測することが大切です。このコーナーでは危険感受性を育てるための題材を提供します。今回は高齢者の方に、自転車運転中の危険を考えてもらうためのKYTです。自転車利用者を対象にしたグループ教育の学習の中で活用してください。



自転車で、青信号の自転車横断帯を渡ろうとしています

- ・ 歩行者・自転車用信号が青なので、あなたは自転車横断帯を渡ろうとしています。
- ・ 右前方の交差点の中には、クルマが止まっていて、まだ動き出していません。
- ・ 携帯電話で話している歩行者は、こちらに向かってきます。

●●●▶ Q: あなたはどこに注意しますか?

イラストの中のその個所に丸印を書き込んでください。

制限時間
1分

©本田技研工業(株)

SJクイズ?

Q1 平成19年中、自転車乗用中の負傷者数が最も多い年代はどれ?



- ① 7～12歳 ② 16～19歳 ③ 20～24歳 ④ 75歳以上

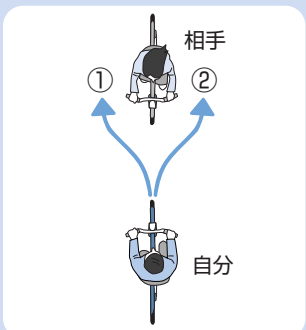
Q2 平成20年中、事故にあった自転車利用者(第1・2当事者※)の違反で最も多いのはどれ?

- ① 信号無視 ② 前方不注意
③ 一時不停止 ④ 安全不確認

※第1当事者＝交通事故の当事者のうち、過失が最も重い者又は過失が同程度の場合は、被害が最も軽い者。
第2当事者＝過失がより軽い者、過失が同程度の場合は、被害がより大きい方の当事者。

Q3 歩道上で他の自転車と行き違う時は、対向する自転車を左右のどちらに見ながら避ければいいでしょう?

- ① 右 ② 左



※「解答」は7面下、「解説」は下記SJホームページでご覧いただけます。
<http://www.honda.co.jp/safetyinfo/sj/>

The 教材

このコーナーでは、全国各地の自治体や警察、企業・団体などが制作した交通安全教育教材をご紹介します。



推奨動作環境	
Windows	
OS	Windows98/Me/2000/XP (日本語版)
CPU	Intel Pentium III 650 MHz以上
メモリ	実装 256MB以上
CD-ROM	24倍速以上
Macintosh	
OS	MacOS 9以上 / MacOS X
CPU	PowerPC G4 以上
メモリ	実装 256MB以上
CD-ROM	24倍速以上

この「知っておこう自転車のルール」はフリーソフトウェアです。転載・配付は自由です。ただし、著作権は香川県警察本部交通部が有しております。

File.1 動画教材 知っておこう自転車のルール

企画・制作：香川県警察本部交通部 発行：2008年5月

●教材作成の目的

本教材は、香川県交通安全教育推進会議※(以下、推進会議)の平成19年度推進テーマ「自転車利用者の安全教育」に基づき作成された。推進会議では、各年度の推進テーマに応じた独自の教材を作成している。

※香川県交通安全教育推進会議＝香川県警察をはじめ香川県内で交通安全教育に関係する機関・団体、学識経験者等で構成される

●教材の特徴

「知っておこう自転車のルール」は、自転車を利用する方を対象に、自転車の正しいルールなどを紹介する動画教材(CD-ROM)。「自転車安全利用五則」に沿った自転車の正しいルール等を紹介している。自転車運転に関する基礎的

知識のほか、自転車の交通ルールに関する○×問題、自転車の迷惑行為による交通事故事例、および交通事故を起こした場合の措置、責任などが紹介されている。また、この教材には、安全に自転車に乗るために役立つ足腰を鍛える運動や、体の柔軟性を高める体操なども含まれており、小学生から高齢者まで幅広い年齢層の方に学習していただけるようなプログラムになっている。

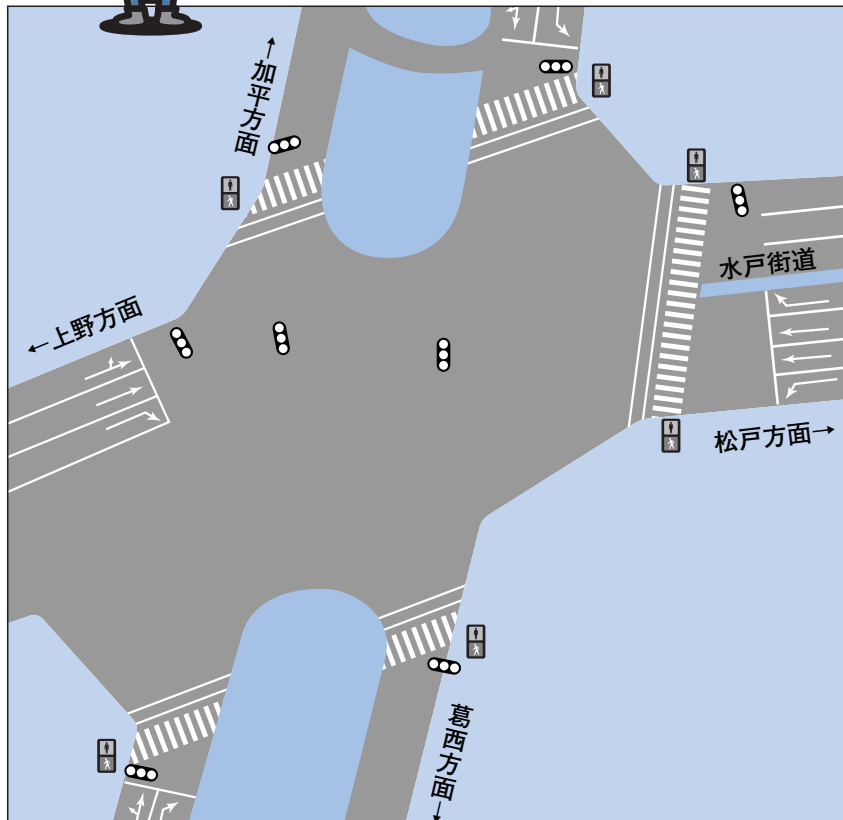
詳しくは下記ホームページ参照
<http://www.pref.kagawa.jp/police/suishinkaigi/kyouiku/shiryoku/index.htm>

混合交通を観察する
DOCUMENT EYE series—230

信号機のある交差点を横断する自転車利用者の左右確認状況を観察する



ある晴れた日の午後、気になる実際の交通状況を観察しました。



Q1

自転車利用者 588 人中、左右の安全確認を行ってから横断した人は何人でしょうか？



- 観察場所 / 東京都葛飾区青戸 8 丁目付近
- 観察日 / 3月18日 (水曜日)
- 天候 / 晴れ
- 観察時間 / 15:30 ~ 16:30
- 観察者 / 5名

道路交通法

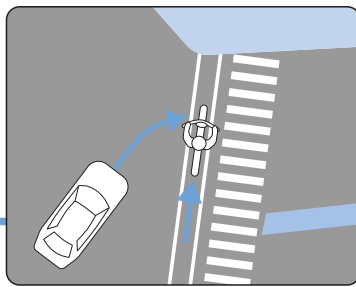
交差点における他の車両等との関係等 (法36条第4項抜粋)
自転車は、交差点に入ろうとする場合、および交差点を通行するときは、「交差道路を通行する車両等」「反対方向からくる右折車両等」「横断歩行者」に特に注意し、かつ、できる限り安全な速度と方法で進行しなければならない。



こんな事故が起きています

Q2

右折するクルマと接触しそうになる自転車を目撃!! 事故を防ぐには、どうすればよいでしょうか？



信号機のある交差点でも事故は起きています

平成18年中の自転車に関連する交通事故のうち、交差点内の事故が59.7%を占めており、特に信号機のない交差点での事故が全体の46.0%となっている。

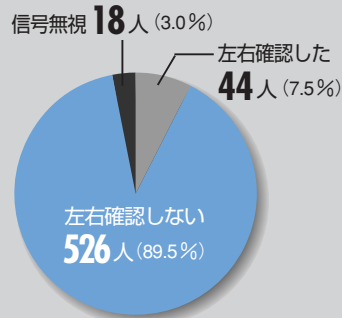
しかし、信号機のある交差点での事故も13.7%に及び、注意が必要だ。 ((財)交通事故総合分析センター資料)

解答・解説

実際の観察から

Q1の解答: 44人(7.5%)

● 信号機のある交差点を横断する自転車利用者の左右確認状況 (588人中)



	左右確認した	左右確認しない	信号無視	小計
小学生以下	1 (3.7%)	26 (96.3%)	0	27
中学生・高校生	1 (1.3%)	71 (89.9%)	7 (8.8%)	79
成人	38 (8.6%)	397 (89.4%)	9 (2.0%)	444
高齢者	4 (10.5%)	32 (84.2%)	2 (5.3%)	38
小計	44 (7.5%)	526 (89.5%)	18 (3.0%)	588

- 1時間の観察でこの交差点を横断した自転車利用者は計588人。そのうち、左右確認を行ったのは44人(7.5%)だった。信号無視も18人(3.0%)いた。
- 自転車利用者の多くは、歩行者・自転車専用信号機(以下、信号)が青になったことのみを確認し、安全確認はせずに横断していた。
- 信号待ちの間に携帯電話の画面や友達との会話に夢中になり、信号が青になっても、自分で信号や安全の確認をせず、周囲の人の動きにつられて横断を開始する人も見られた。
- 信号待ちをせずに横断できる状況の時は、一時停止をせずに、交差点の内側のみを確認して横断を開始した例が目立った。中には、信号が赤に変わる直前でスピードを上げて安全確認をせず横断する自転車利用者もいた。
- 右折しようとしたクルマが、単独で遅れてきた自転車に気づかずに横断歩道にさしかかり、自転車利用者側が急停止した例もあった。
- 横断の際、自転車利用者の多くは、向かい側からくる歩行者や自転車に特に注意を払っているようで、右左折しようとするクルマに対しては、頭を動かさなくても見える範囲のみ注意し、積極的に左右確認は行っていなかった。また、接近するクルマのドライバーの顔を見るなど、アイコンタクトを行う例はあまり見られなかった。



信号無視をする自転車も観察された

Q2の解答:

自転車利用者もドライバーも安全確認をしっかりと行うことが大切

【解説】

ドライバーは、早く右左折したいと慌ててしまいがち。また、歩行者や自転車利用者側も信号の変わり際などに慌てて横断したり、クルマの死角に知らずに入り込むことが考えられる。特に、スピードが速い自転車はクルマに見落とされやすいので注意が必要だ。



横断時には右左折するクルマが接近する

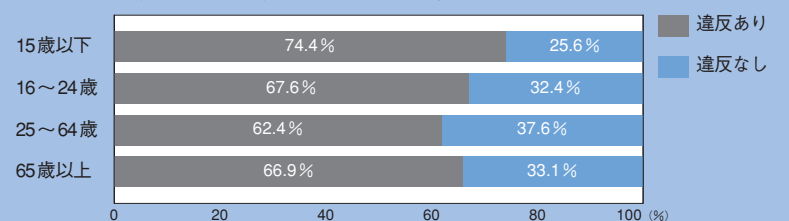
ここがポイント

- 自転車利用者は、安全な速度で走行し、右左折して接近するクルマのドライバーに認識されているか確認して横断する。
- ドライバーは、急に自転車や歩行者が飛び出してくるかもしれないと意識して安全を確認する。また、ピラー(窓枠)の死角に歩行者や自転車が隠れてしまうことがあるので、確認する時は顔を動かす。

ワンポイント DATA

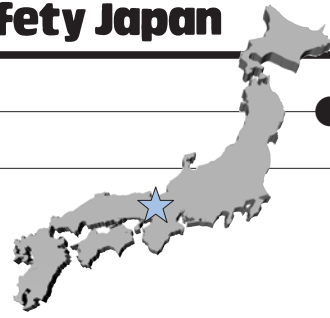
子どもの自転車利用者は他の年齢層と比べ違反のある割合が高い

● 自転車利用者(第1・2当事者)の法令違反別・年齢層別死傷者数(平成20年中 警察庁資料)



地域のチカラ

●京都府の交通安全活動



行政と関係団体、事業者や府民が互いに協力し合い、自転車の安全な利用の促進をめざす

京都府は平成19年10月、都道府県レベルでは初となる「京都府 自転車の安全な利用の促進に関する条例（以下、自転車条例）」を公布・施行した。この条例は自転車に関する事故の防止、自転車の秩序ある利用の推進及び自転車を安全かつ快適に利用できる環境の形成に寄与することを目的としている。

自転車条例制定の背景

条例の運用にあたり、中心的役割を果たしているのが京都府府民生活部安心・安全まちづくり推進課である。同課 主査（現京都府警察本部交通企画課）の西村智さんは、「京都府は自転車の保有率は1・5人に1台と全国的にも高い水準です。府の人口の約半分を占める京都市内には約15万人（市内の小・中・高校生とほぼ同数）の大学生が暮らしており、自転車を利用する若者層が多いのも特徴と言えます。また、『京都議定書』誕生の地ということもあり、府民の環境意識も高く、それが自転車の利用にもつながっていると思います」と自転車の利用実態を説明する。

こうした自転車保有台数の増加に伴い、平成9年以降、自転車事故が増え、特に自

自転車条例の特徴

①関係主体の責務と役割の明確化

府民
安全利用の促進と
施策への協力

自転車利用者
安全利用、点検整備、
保険加入

府
安全利用に関する
総合的・計画的な
施策の策定

交通安全団体
地域における安全
利用の取組みの
推進

自転車小売業者
安全利用情報の
説明、交通安全団体
等への協力

②自転車交通安全教育等の努力義務

府、学校長、事業者等は自転車交通安全教育の実施に努める。

③自転車安全利用推進員

自転車の安全利用に関する教育や広報啓発活動を行うボランティアを自転車安全利用推進員として、府知事が委嘱。

④自転車同乗幼児のヘルメット着用義務化

（平成20年4月より施行）
自転車利用者（運転者）に対して、幼児（6歳未満）と同乗させる時は幼児にヘルメットの着用を義務づけ。義務違反者に対する罰則はないが、違反者は警察官等に注意を受けることがある。

した自転車教室での指導などを行うボランティア。年齢制限はなく、府が行う講習を受講すれば、誰でも推進員になることが可能だ（自転車安全整備士、教習指導員、サイクリングインストラクターなどの資格を保有していれば講習を受講する必要はない）。平成21年3月末現在、推進員に委嘱されているのは831人。教習指導員約250人を中心とした自転車小売業者や地域の交通安全ボランティアの方が多いという。講習を受けて、推進員となった中学生・高校生も38人いる。

自転車運転免許証の交付数が3倍に

京都府では、小学4年生以上の児童を対象に「自転車運転免許証の交付を伴う自転車教室」を推進している。自転車の安全運転講習と学科・実技のテストを実施して、自転車運転免許証を児童に交付するという取組みだ。「自転車教室は、京都府警察本部が実施していますが、警察官だけでは開催数が限られます。そこで、各小学校での自転車教室に近隣に住んでいる推進員を派遣することで人員を強化し、開催数を増やすことができました。平成20年中は自転車運転免許証の交付数が前年の3倍になりました」と西村さんは推進員委嘱の効果語る。「今後は推進員だけによる開催を増やし、できるだけ多くの児童に自転車運転免許証を交付していきたいと考えています」。



昨年行われた京都府自転車安全利用推進員委嘱式

教育の中核を担う 自転車安全利用推進員

今回の条例における新たな施策の1つが、自転車安全利用推進員（以下、推進員）である。推進員は子どもや高齢者を対象と



地域によっては推進員が親子を対象に指導するケースもある



幼児用ヘルメットのモニターは「京のヘルメットひろめ隊」として任命される

条例施行後、幼児のヘルメット着用率は75%に

自転車条例では自転車同乗幼児にヘルメット着用を義務づけている。条例施行1ヵ月後の平成20年5月に府内30ヵ所で行った着用調査では着用率75%（958人中718人）という結果となった。同年2月の調査では23%だったことから、条例施行の効果が大きいと言える。京都府ではヘルメッ



「自転車運転免許証の交付を伴う自転車教室」や小学生対象の自転車教室で活躍する推進員

自転車利用を促進する 観点で施策を推進

京都府は、平成20年4月に策定した「自転車安全利用促進計画」において、「平成22年までに年間の自転車事故発生件数を3000件以下とする」目標を掲げた（平成20年中・3363件）。さらに、対策この目標も設定している。

平成22年までの主な目標

- ・ 自転車運転免許証を1万5000人の小学生に交付
- ・ 自転車安全利用推進員を1000人に委嘱
- ・ 自転車同乗幼児のヘルメット着用率80%

自転車は日常生活の利便性を高めるだけでなく、環境にやさしく、健康増進にも役立つ。京都府ではこうした長所をふまえ、自転車利用は促進されるべきとの観点から様々な施策を推進していく考えだ。

※京都議定書＝平成9年に京都で開催された地球温暖化防止京都会議において、6種類の温室効果ガスの先進国の排出削減についての法的拘束力のある数値目標などを定めた文書。

現場訪問

●東京明販(株)

参加体験型の安全運転研修によって
新入社員の経験不足を補い、
事故防止につなげる

東京明販(株)は明治乳業グループの会社で、関東・甲信越地域において牛乳・乳製品を中心に扱う食品専門卸売の企業である。同社では昨年、交通安全センターレインボー埼玉(以下、レインボー埼玉)で新入社員を対象にした安全運転研修を開始。今年4月6日に開催した。

この安全運転研修を企画した東京明販(株)専務取締役の関根信敏さんは、明治乳業(株)で長年にわたり安全運転管理に取り組んできた。

「私が赴任した3年前まで、安全運転研修は行われていませんでした。当時、事故が発生した場合、報告書は提出されるものの、それが活かされていませんでした。そこで、まず報告書を分析し、社員の事故実態を把握することにしたので」と関根さんは振り返る。

そこでわかったことは、自社や取引先の駐車場で停まっているクルマ等に接触する事故が多いということだった。関根さんは社員への自社に合った安全運転教



車庫入れや縦列駐車のコツをインストラクターから聞き、繰り返し練習する東京明販(株)の新入社員



運行前点検は事故防止のために重要であることを学ぶ



安全運転研修では、すべりやすい路面でのABS(アンチロック・ブレーキシステム)体験なども行われた

「参加した新入社員は、練習したおかげで後退時の車両感覚が身につく、運転に自信が持てるようになったと話しています。研修のカリキュラムを私たちのニーズに合わせてカスタマイズできる点も、レインボー埼玉ならではのメリットです」と関根さんは言う。



東京明販(株)専務取締役・関根信敏さん

TOPICS

1 工業団地の企業が一体となって取り組む
親子への交通安全啓発活動



合志技研工業(株)と(株)ホンダロジスティクスのインストラクターたちが子どもにもわかりやすく指導

3月21日、「第1回蓬原地区親子交通安全教室」(主催:蓬原工業団地工業会)が(株)ホンダロジスティクス熊本事業所(熊本県合志市)で開催された。蓬原工業団地工業会は合志技研工業(株)、(株)ホンダロジスティクス、(株)スチールセンター、(株)中井商店、九州精鍛(株)で構成。この交通安全教室は各社に勤務している従業員の家族および周辺に住む親子を対象としており、この日は140名の親子が参加した。

2 私のしごと館イベント「危険予測トレーニング」
子どもたちの危険予測能力を高める

3月20・22日の3日間、私のしごと館(京都府相楽郡精華町)でイベント「危険予測トレーニング」交通安全のために「私のしごと館」が開催された。これは、ホンダが開発した動画KYTを使って参加者自身に危険予測能力をチェックしてもらい、日頃の交通安全に活かしてもらおうというもの。対象は小学1年生以上で、参加者は小学生とその保護者が中心であった。講師は鈴鹿サーキット交通安全センターの橋田克己インストラクターが務めた。



動画KYTは、ドライバーの視点での運転状況をコンピュータグラフィックスによる動画で再現、途中には事故に至る場面が用意されている。交差点の右左折、駐車車両脇の通過など、様々な交通場面を見ながら、危険に気づいた時点で参加者に手元のボタンを押してもらおう。ボタンを押した子どもや保護者は危険と感じた理由を発表していく。最後に橋田インストラクターが各場面での危険予測の

交通安全教室の最初は人形を使って飛び出し事故を再現。40km/hで走るクルマの前方に人形が壁のカゲから飛び出す。ドライバーは人形を発見してから急ブレーキをかけるが間に合わず、人形と衝突してしまう。「クルマは急に止まらない」ということを理解してもらったための実践である。この他、自転車が左折するトラックに巻き込まれるという事故を再現。また、親がクルマの運転席に座り、子どもにクルマの周囲に立ってもらい、運転席から見えない範囲をビニールテープで示す実験なども行われた。



交差点では左折しようとするクルマのそばには近づかないようインストラクターがアドバイス



大津警察署の協力により、パトカーの試乗なども行われた

「子どもに注意すべきポイントがわかっただけでなく、ドライバーとしても安全運転の大切さを再確認できました」と(千恵さん)と感想を語った。

※1 私のしごと館=若い人たちが早い時期から職業に親しみ、自らの職業生活を設計し、将来にわたって充実した職業生活を過ごすことができるよう、様々な職業に関する体験の機会や情報を提供する施設。
※2 動画KYT=実際に起こりうる危険場面をコンピュータグラフィックスによる動画で再現。どの場面でもどのような危険を感じたか、危険を招かないためにはどうすればよいかなどを指導者と一緒に振り返り、危険予測トレーニング(KYT)を行う。

教育最前線

連載 11

●京都府警察本部・いきいき運転講座

高齢ドライバー自らが運転の問題点に気づき、話し合いながら解決策を見つけるプログラム

「いきいき運転講座」の内容(一例)

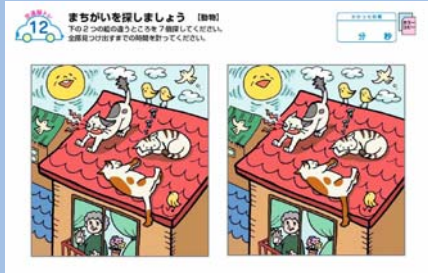
1 あいさつ

講座の目的を参加者に理解してもらう。また、必要があれば、参加者同士で自己紹介を行う。「いきいき運転講座」のリーダー用教材には、あいさつから説明にいたるまでの台本が入っているため、初めての方でも安心して講座の進行ができる。



2 交通脳トレ

「交通脳トレ」には、危険を予知する時に働く脳を活性化させるための「まちがい探し」や、脳全体を活性化させる「計算問題」などの課題が用意されている。この日は「まちがい探し」に挑戦。



3 自分の運転を振り返る

この日のテーマは「信号機のない交差点の通過(四輪車)」。ビデオでは、「生まれ」の標識がある交差点を通過するクルマの様子が映し出される。15台のクルマが通過するが、停止線の手前で一時停止して安全確認していると思われるクルマは1台もない。



8 台目



その後、リーダー役は「止まらないと、どんな危険がありますか?」など、質問していく。

これに対し、参加者は「車道の手前にある歩道から、歩行者や自転車が飛び出してきて、ぶつかるかもしれない」と答える。さらに、ある参加者からは「こういう場所で止まらないクルマがいるということ、子どもたちにも教える必要がある」という意見が出されるなど、活発な話し合いが行われた。



「いきいき運転講座」は、(社)日本自動車工業会が高齢ドライバー向けに開発した交通安全教育プログラムである。その特徴の1つは、講座に参加する高齢者がリーダー役となつて、自分たちの力で進行できるようにしていることである。

最初は「交通脳トレ」。脳機能を高めるトレーニングを組み合わせ、交通安全教育の学習効果の向上を目的としている。冊子「交通脳トレ3ヵ月」から選んだ「まちがい探し」などの問題が参加者一人ひとりに配布され、参加者



今回は伏見警察署の警察官がリーダー役、伏見地域交通安全活動推進委員12人が参加者となつて講座が進められた

動を展開している。京都府交通安全企画課交通安全教育係長の安田佐智子さんは「京都府警では高齢ドライバーの交通事故をなくそうと、各地域で活動するボランティア(地域交通安全活動推進委員)に交通安全教育のリーダー役になっていただきました」と活動の背景を語る。

次は交通安全トレーニングの中の1つ「自分の運転を振り返る」。ある交通場面における他のドライバーの運転をビデオで見てもらう。参加者はビデオを見る前後に、その交通場面で自分だったら、どのような運転をするか、自己評価(100点満点で採点)を行う。他人の運転を見て、参加者に自己評価技能(自分の姿を正しく評価する能力)を身につけてもらうトレーニングである。

京都府警の安田さんは「参加した方々が意見を発表しながら進行するという講習は、参加者自身の理解を深める教育手法として、たいへん有効だと思います。また、『交通脳トレ』は講習への集中力を高める効果があり、他の講習の導入にも応用ができると思います」と評価する。

京都府警では「いきいき運転講座」を平成21年3月末までに、7警察署で17回実施し、高齢ドライバーを含む584人が参加した。安田さんは「平成21年度は府内26警察署すべてで実施することが目標」と語る。

「いきいき運転講座」について

「いきいき運転・いきいき生活」「危険予知トレーニング」「ヒヤリ体験を生かす」「自分の運転を振り返る」という4種類の交通安全トレーニングと、「交通脳トレ」で構成される高齢者向けの交通安全教育プログラム。

お問い合わせ・教材申し込み先:(株)コンセプト
受付時間:11:00~18:00(月曜~金曜、祝日を除く)
TEL:03-5770-7725 FAX:03-5770-7726

また、教材(ビデオ除く)は以下の自工会ホームページからダウンロードが可能。ビデオ(DVD)は自工会が運営する自動車図書館(東京都港区)で閲覧・貸出しを行っている。

http://www.jama.or.jp/safe/safety_elderly/



読者の声

ご愛読者のみなさまへ
SJに対するご意見・ご感想をお寄せください! SJ編集部では今後の紙面づくりの参考にさせていただくため、みなさまのご意見・ご感想・ご要望を下記メールアドレスにてお待ちしております。
sj-mail@ast-creative.co.jp

●千葉県立船橋高等学校 教諭 南部 健さん

運転免許を持たない高校生は、ドライバーの心理状態を知らずに行動しています。S J 3月号の特集「私が実践している交通安全」には、どんな場面で、ドライバーがどんなことに気をつけて運転しているのかといった声が掲載されていました。高校生にドライバー側の目線や考えを伝える資料として、この紙面の一部をピックアップして活用したいと考えています。

S Jは交通安全の情報を得る媒体として役立っています。以前、高校生向けの教材「セルフティアクション21」が紹介されていた時には、その紙面を読んで該当のホームページにアクセスしました。また、全校集会やロングホームルームで交通安全について指導する際のネタとして活用しています。今後は、ドキュメント・アイで高校生の違反の現状がわかる観察や、どういう手立てをするかと交通環境が改善されたかなどの好事例を積極的に掲載してほしいと思います。

●ホンダカーズ青森東 本社 市川清一さん

S J 3月号で青森モーターズスクールの安全教室の記事を読み、高校生に対して安全を伝える活動はとても大切な事だと思いました。

当社は、4月22日に、JAFの協力を得て中学校と高校でシートベルトコンビンサー体験出張安全教室を開催する予定です。また、クルマの制動距離の実験なども行い、クルマの特性を伝えて、交通安全に役立ててもらいたいと考えています。

日頃、販売店では、来店したお客様に安全アドバイスを行っています。例えば、冬道時はスピードを抑え、早めにブレーキをかけて下さいなどとお伝えしています。お客様や地域の人へのアドバイスの参考になるので、S Jには指導の様子がわかる具体的な記事を期待しています。